

(その2)

1 収支の総括表

収入総額	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
(前年からの繰越額)								7	8	7	4	7
(本年の収入額) 2 収入項目別金額の内訳 の(1)~(6)の計								7	8	7	4	7
支出総額												0
翌年への繰越額								7	8	7	4	7

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費												
金額	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
員 数 (党費又は会費を納入した人の数)												0

(2) 寄附													
ア 寄附(イを除く。)の区分	金額	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
(ア) 個人からの寄附 (うち特定寄附)												0	内訳を (その7) に記入 (寄附者の区分:個人)
(イ) 法人その他の団体からの寄附												0	内訳を (その7) に記入 (寄附者の区分:法人その他の団体)
(ウ) 政治団体からの寄附												0	内訳を (その7) に記入 (寄附者の区分:政治団体)
小計 ((ア)+(イ)+(ウ)) (寄附のうち寄附のあっせんによるもの)												0	④
イ 政党匿名寄附												0	⑤
合計 (ア+イ)												0	④+⑤

(その17)

資産等の状況

1 資産等の総括表

資産等の有無			
目別区分	有 ^(*)	無	備考
ア 土地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
カ 金銭信託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有価証券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出資による権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

* 有の場合、その内訳を様式(その18)に記入すること。

必須様式(3/4)

(その18)

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳							項目別区分 貸付金				
摘要		金額					年月日			備考	
中野好之		十億	一	九	二	〇	〇	〇	〇	1.昭和 2.平成 3.令和	
		百万								1.昭和 2.平成 3.令和	
		千								1.昭和 2.平成 3.令和	
		円								1.昭和 2.平成 3.令和	
										1.昭和 2.平成 3.令和	
										1.昭和 2.平成 3.令和	
										1.昭和 2.平成 3.令和	
										1.昭和 2.平成 3.令和	

※（その17）で「有」としたものについて、その内訳をア～シの別にそれぞれ別葉にして作成すること。

なお、各欄については、それぞれ下表に示す事項について記載すること。

	「項目別区分」欄	「摘要」欄	「金額」欄	「年月日」欄	「備考」欄
ア 土地	所在	取得の価額	取得年月日	面積	
イ 建物	所在	取得の価額	取得年月日	床面積	
ウ 地上権又は土地の賃借権	所在及び地上権又は賃借権の別	取得の価額	取得年月日	面積	
エ 動産	品目	取得の価額	取得年月日	数量	
オ 預金又は貯金	「残高」と記載すること。	金額			
カ 金銭信託	「金銭信託」と記載すること。	金額	設定年月日		
キ 有価証券	種類	取得の価額	取得年月日	銘柄及び数量	
ク 出資による権利	出資先	金額	出資年月日		
ケ 貸付金	貸付先	貸付残高			
コ 敷金	支払先	金額	支払年月日		
サ 施設の利用に関する権利	種類	取得の価額	取得年月日	施設の名称	
シ 借入金	借入先	借入残高			

資産の内訳

宣誓書

添付書類（別添のとおり）

- 1 領収書等の写し
- 2 監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）
- 3 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓日
令和3年5月3日

政治団体の名称 はまたけはばたけ会

会計責任者の氏名 徳田博之



※ 以下は解散日の属する年の収支報告書（解散届に添付する収支報告書）のみ記入すること。

代表者の氏名

印

（備考）「会計責任者の氏名」欄には、記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず会計責任者本人が自署すること。

解散する年の収支報告書である場合には、「代表者の氏名」欄にも記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず代表者本人が自署すること。
宣誓日は、必ず記載し提出すること。

必須様式(4/4)

政治資金監査報告書

令和3年5月28日

はまたけはばたけ会

代表 濱武振一 殿

登録政治資金監査人

山田泰江

登録番号 第 2910 号

研修修了年月日平成21年7月24日



1 監査の概要

(1) 私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第19条の13第1項の規定に基づき、
はまたけはばたけ会の令和2年に係る法第12条第1項に規定する収支報告書のすべての
期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書係る会計帳簿、明細書、領収書等、
領収書等を徵し難かった支出の明細書等及び振込明細書について、支出に関する政治資金の
監査を行った。

(2) この政治資金監査は、法第19条の13第2項に定めるところにより政治資金適正化委員会が
定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基
づき行った。

(3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は
徴取した收支報告書並び当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徵し
難かった支出の明細書等及び振込明細書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金
監査を行った結果を報告するものである。

(4) 聞き取りより、はまたけはばたけ会の主たる事務所の実態は代表の自宅兼用であることが
判明した。作業スペースの不足より円滑な政治資金監査の実施が困難であると監査人山田泰江は
判断し山田泰江税理士事務所（福岡県福岡市中央区大名2丁目4-38チサンマンション
天神III 1109）において、この政治資金監査を行った。尚、会計帳簿や領収書等の紛失
等の事故を防止するための十分な措置は講じられていた。

2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下の通りである。

(1) 法19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等が保存されていた。

(2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国議員関係団体の会計責任者が当該会計簿を備えていた。

(3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等に基づいて支出の状況が表示されていた。

(4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徵し難かった支出明細書等は存在しなかった。

3 業務制限

はまたけはばたけ会と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。また、はまたけはばたけ会と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間ににおいても、同様である。